

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	455,945,265	476,389,241	-20,443,976	流動負債	180,635,952	198,388,529	-17,752,577
現金預金	248,918,885	197,370,572	51,548,313	1年内返済設備資金借入金	3,504,000	3,504,000	-
事業未収金	158,372,992	125,973,857	32,399,135	1年内返済予定リース債務	727,056	-	727,056
未収補助金	47,435,920	150,849,952	-103,414,032	事業未払金	70,699,212	98,846,505	-28,147,293
立替金	180	-	180	預り金	813,913	140,866	673,047
前払金	987,288	1,924,141	-936,853	職員預り金	4,508,304	4,318,707	189,597
仮払金	230,000	270,719	-40,719	前受金	12,600	-	12,600
				仮受金	360,477	7,938	352,539
				賞与引当金	100,010,390	91,570,513	8,439,877
固定資産	3,176,013,089	3,276,496,538	-100,483,449	固定負債	156,874,435	157,894,774	-1,020,339
基本財産	2,084,064,597	2,188,009,814	-103,945,217	設備資金借入金	2,588,000	6,092,000	-3,504,000
建物	1,876,647,477	1,985,603,694	-108,956,217	リース債務	2,484,108	-	2,484,108
土地	207,417,120	202,406,120	5,011,000	退職給付引当金	151,802,327	151,802,774	-447
				負債の部合計	337,510,387	356,283,303	-18,772,916
その他の固定資産	1,091,948,492	1,088,486,724	3,461,768	純資産の部			
建物	13,214	16,517	-3,303	基本金	111,313,327	111,313,327	-
構築物	29,706,649	29,605,471	101,178	基本金	111,313,327	111,313,327	-
機械及び装置	13,600,655	10,167,632	3,433,023				
車輛運搬具	9,038,311	8,050,109	988,202	国庫補助金等特別積立金	1,467,443,306	1,548,967,871	-81,524,565
器具及び備品	94,698,269	104,775,691	-10,077,422	その他の積立金	784,038,946	774,538,946	9,500,000
有形リース資産	3,211,164	-	3,211,164	建設積立金	125,000,000	116,000,000	9,000,000
権利金	898,400	898,400	-	償還積立金	5,000,000	5,000,000	-
ソフトウェア	4,820,097	8,480,684	-3,660,587	人件費積立金	133,943,423	134,943,423	-1,000,000
投資有価証券	10,500	10,500	-	修繕積立金	280,290,334	282,290,334	-2,000,000
退職給付引当資産	151,802,327	151,802,774	-447	備品等購入積立金	84,455,689	87,955,689	-3,500,000
差入保証金	109,960	140,000	-30,040	保育所施設・設備整備積立金	94,349,500	87,349,500	7,000,000
建設積立資産	125,000,000	116,000,000	9,000,000	その他の積立金	61,000,000	61,000,000	-
償還積立資産	5,000,000	5,000,000	-				
人件費積立資産	133,943,423	134,943,423	-1,000,000				
修繕積立資産	280,290,334	282,290,334	-2,000,000				
備品等購入積立資産	84,455,689	87,955,689	-3,500,000				
保育所施設・設備整備積立資産	94,349,500	87,349,500	7,000,000				
その他の積立資産	61,000,000	61,000,000	-				
				次期繰越活動増減差額	931,652,388	961,782,332	-30,129,944
				(うち当期活動増減差額)	-20,629,944	14,950,558	-35,580,502
				純資産の部合計	3,294,447,967	3,396,602,476	-102,154,509
資産の部合計	3,631,958,354	3,752,885,779	-120,927,425	負債及び純資産の部合計	3,631,958,354	3,752,885,779	-120,927,425

財務諸表に対する注記（法人全体用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法とする。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金
掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 本部拠点(社会福祉事業)
 - 法人本部
 - イ 保育園園拠点(社会福祉事業)
 - 曙保育園
 - 児童クラブキッズうえの
 - 児童クラブふたば
 - 睦保育園
 - 三田保育園
 - 中瀬城東保育園
 - 友生保育園
 - 花之木保育園
 - 予野保育園
 - 長田保育園
 - 古山保育園
 - みどり保育園
 - 心身障害児療育保育施設かしのみ園
 - 日中一時支援事業所ヴェルデ
 - ひかり保育園
 - みどり第二保育園
 - 児童クラブフレンズうえの
 - 児童クラブ第2フレンズうえの
 - 府中保育園
 - ゆめが丘保育所
 - 児童クラブ風の丘

- ウ 児童クラブ第2風の丘
梨ノ木園拠点(社会福祉事業)
盲養護老人ホーム梨ノ木園
訪問介護事業所なしのき
- エ 第二梨ノ木園拠点(社会福祉事業)
特別養護老人ホーム第二梨ノ木園
老人ショートステイ
- オ デイサービスセンターなしのき拠点(社会福祉事業)
老人デイサービスセンターなしのき
- カ 梨丘園拠点(社会福祉事業)
身体障害者支援施設梨丘園
特定相談支援事業所梨丘
- キ 上野点字図書館拠点(社会福祉事業)
上野点字図書館
- ク かしの木ひろば拠点(社会福祉事業)
障害福祉サービス事業ひろば生活介護
障害福祉サービス事業ひろば就労支援
障害福祉サービス事業ひろばホームヘルプ
- ケ 居宅介護支援センターなしのき拠点(公益事業)
居宅介護支援センターなしのき
- コ 伊賀市盲人ホーム拠点(公益事業)
伊賀市盲人ホーム
- サ 梨ノ木診療所拠点(公益事業)
梨ノ木診療所

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,985,603,694	-	108,956,217	1,876,647,477
土地	202,406,120	5,011,000	-	207,417,120
合計	2,188,009,814	5,011,000	108,956,217	2,084,064,597

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金84,274,565円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	3,814,623,373	1,937,975,896	1,876,647,477
建物(普通財産)	330,330	317,116	13,214
構築物	67,103,023	37,396,374	29,706,649
機械及び装置	40,042,640	26,441,985	13,600,655
車輛運搬具	50,512,334	41,474,023	9,038,311
器具及び備品	527,052,642	432,354,373	94,698,269
有形リース資産	3,635,280	424,116	3,211,164
ソフトウェア	28,528,150	23,708,053	4,820,097
合計	4,531,827,772	2,500,091,936	2,031,735,836

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. リースにより使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引資産の内容： 高齢者介護支援システムに係る事務機器並びに組込みソフトウェア

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

貸借対照表内訳表
平成28年 3月31日現在

第3号の2様式

(単位:円)

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
【流動資産】	442,183,512	15,283,465	457,466,977	1,521,712	455,945,265
現金預金	238,766,707	10,152,178	248,918,885	-	248,918,885
事業未収金	154,845,925	5,046,061	159,891,986	1,518,994	158,372,992
未収補助金	47,431,800	4,120	47,435,920	-	47,435,920
前払金	936,182	51,106	987,288	-	987,288
立替金	180	-	180	-	180
仮払金	202,718	30,000	232,718	2,718	230,000
【固定資産】	3,093,245,197	82,767,892	3,176,013,089	-	3,176,013,089
(基本財産)	2,023,021,263	61,043,334	2,084,064,597	-	2,084,064,597
土地	199,298,120	8,119,000	207,417,120	-	207,417,120
建物	1,823,723,143	52,924,334	1,876,647,477	-	1,876,647,477
(その他の固定資産)	1,070,223,934	21,724,558	1,091,948,492	-	1,091,948,492
建物	13,214	-	13,214	-	13,214
構築物	13,143,500	16,563,149	29,706,649	-	29,706,649
機械及び装置	13,600,653	2	13,600,655	-	13,600,655
車輛運搬具	9,038,306	5	9,038,311	-	9,038,311
器具及び備品	93,845,771	852,498	94,698,269	-	94,698,269
有形リース資産	2,408,373	802,791	3,211,164	-	3,211,164
権利金	898,400	-	898,400	-	898,400
ソフトウェア	4,732,684	87,413	4,820,097	-	4,820,097
投資有価証券	10,500	-	10,500	-	10,500
退職給付引当資産	148,441,577	3,360,750	151,802,327	-	151,802,327
建設積立資産	125,000,000	-	125,000,000	-	125,000,000
差入保証金	109,960	-	109,960	-	109,960
償還積立資産	5,000,000	-	5,000,000	-	5,000,000
人件費積立資産	133,943,423	-	133,943,423	-	133,943,423
修繕積立資産	280,232,384	57,950	280,290,334	-	280,290,334
備品等購入積立資産	84,455,689	-	84,455,689	-	84,455,689
保育所施設・設備整備積立資産	94,349,500	-	94,349,500	-	94,349,500
その他の積立資産	61,000,000	-	61,000,000	-	61,000,000
〔資産の部合計〕	3,535,428,709	98,051,357	3,633,480,066	1,521,712	3,631,958,354
【流動負債】	173,820,520	8,337,144	182,157,664	1,521,712	180,635,952
1年以内返済設備資金借入金	-	3,504,000	3,504,000	-	3,504,000
1年内返済予定リース債務	545,292	181,764	727,056	-	727,056
事業未払金	69,613,575	2,607,349	72,220,924	1,521,712	70,699,212
預り金	813,913	-	813,913	-	813,913
職員預り金	4,508,304	-	4,508,304	-	4,508,304
前受金	12,600	-	12,600	-	12,600
仮受金	360,477	-	360,477	-	360,477
賞与引当金	97,966,359	2,044,031	100,010,390	-	100,010,390
【固定負債】	150,304,658	6,569,777	156,874,435	-	156,874,435
設備資金借入金	-	2,588,000	2,588,000	-	2,588,000
リース債務	1,863,081	621,027	2,484,108	-	2,484,108
退職給付引当金	148,441,577	3,360,750	151,802,327	-	151,802,327
〔負債の部合計〕	324,125,178	14,906,921	339,032,099	1,521,712	337,510,387
【基本金】	111,313,327	-	111,313,327	-	111,313,327
基本金	111,313,327	-	111,313,327	-	111,313,327
【国庫補助金等特別積立金】	1,467,443,306	-	1,467,443,306	-	1,467,443,306
国庫補助金等特別積立金	1,467,443,306	-	1,467,443,306	-	1,467,443,306
【その他の積立金】	783,980,996	57,950	784,038,946	-	784,038,946
建設積立金	125,000,000	-	125,000,000	-	125,000,000
償還積立金	5,000,000	-	5,000,000	-	5,000,000
人件費積立金	133,943,423	-	133,943,423	-	133,943,423
修繕積立金	280,232,384	57,950	280,290,334	-	280,290,334
備品等購入積立金	84,455,689	-	84,455,689	-	84,455,689
保育所施設・設備整備積立金	94,349,500	-	94,349,500	-	94,349,500
その他の積立金	61,000,000	-	61,000,000	-	61,000,000
【次期繰越活動増減差額】	848,565,902	83,086,486	931,652,388	-	931,652,388
(うち当期活動増減差額)	-20,578,244	-51,700	-20,629,944	-	-20,629,944
〔純資産の部合計〕	3,211,303,531	83,144,436	3,294,447,967	-	3,294,447,967
〔負債及び純資産の部合計〕	3,535,428,709	98,051,357	3,633,480,066	1,521,712	3,631,958,354

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
平成28年 3月31日現在

第3号の3様式

(単位:円)

勘定科目	法人本部 拠点区分	保育園 拠点区分	梨ノ木園 拠点区分	第二梨ノ木園 拠点区分	デイサービスセン ターなしのき拠点 区分	梨丘園 拠点区分
【流動資産】	55,687,776	235,633,842	39,379,974	73,059,385	17,673,917	24,361,973
現金預金	36,037,964	132,135,900	30,951,878	29,241,660	7,055,214	1,953,895
事業未収金	19,649,632	55,834,787	8,115,173	43,524,152	10,507,781	22,322,653
未収補助金	-	47,314,580	19,630	32,960	8,240	23,430
前払金	-	148,575	293,293	260,613	102,682	61,995
立替金	180	-	-	-	-	-
仮払金	-	200,000	-	-	-	-
【固定資産】	243,837,020	1,780,472,106	313,824,278	203,013,643	97,934,637	294,052,695
(基本財産)	42,752,890	1,312,543,956	192,851,467	65,247,349	72,947,124	229,838,256
土地	22,290,221	107,119,268	25,253,881	12,300,750	-	13,634,000
建物	20,462,669	1,205,424,688	167,597,586	52,946,599	72,947,124	216,204,256
(その他の固定資産)	201,084,130	467,928,150	120,972,811	137,766,294	24,987,513	64,214,439
建物	-	13,214	-	-	-	-
構築物	1,065,750	7,098,159	6	400,271	-	4,579,313
機械及び装置	-	2,015,036	7,893,134	1,999,638	-	571,324
車輛運搬具	1	4	2,186,498	414,029	822,351	369,851
器具及び備品	109,479	46,403,359	22,735,350	12,688,890	1,302,619	2,832,908
権利金	898,400	-	-	-	-	-
有形リース資産	-	-	535,194	1,605,582	267,597	-
ソフトウェア	-	2,197,351	255,308	1,149,233	63,788	923,048
投資有価証券	10,500	-	-	-	-	-
退職給付引当資産	-	98,717,228	13,322,321	13,508,651	5,031,158	9,292,995
建設積立資産	125,000,000	-	-	-	-	-
差入保証金	-	-	45,000	-	-	45,000
償還積立資産	5,000,000	-	-	-	-	-
人件費積立資産	8,000,000	94,304,299	21,000,000	4,000,000	-	3,000,000
修繕積立資産	-	84,120,000	51,000,000	92,000,000	9,500,000	28,000,000
備品等購入積立資産	-	38,710,000	2,000,000	10,000,000	8,000,000	14,600,000
保育所施設・設備整備積立資産	-	94,349,500	-	-	-	-
その他の積立資産	61,000,000	-	-	-	-	-
〔資産の部合計〕	299,524,796	2,016,105,948	353,204,252	276,073,028	115,608,554	318,414,668
【流動負債】	5,269,882	117,997,335	19,052,097	22,590,438	4,574,268	17,869,699
1年以内返済設備資金借入金	-	-	-	-	-	-
1年内返済予定リース債務	-	-	121,176	363,528	60,588	-
事業未払金	236,847	56,845,691	9,107,275	9,683,696	2,090,012	11,221,534
預り金	60,323	737,966	14,400	-	-	-
職員預り金	4,508,304	-	-	-	-	-
前受金	-	-	-	-	-	-
仮受金	-	-	360,477	-	-	-
賞与引当金	464,408	60,413,678	9,448,769	12,543,214	2,423,668	6,648,165
【固定負債】	-	98,717,228	13,736,339	14,750,705	5,238,167	9,292,995
設備資金借入金	-	-	-	-	-	-
リース債務	-	-	414,018	1,242,054	207,009	-
退職給付引当金	-	98,717,228	13,322,321	13,508,651	5,031,158	9,292,995
【負債の部合計】	5,269,882	216,714,563	32,788,436	37,341,143	9,812,435	27,162,694
【基本金】	15,308,559	77,304,768	-	-	-	-
基本金	15,308,559	77,304,768	-	-	-	-
【国庫補助金等特別積立金】	-	1,107,001,258	77,063,176	14,733,374	63,788,752	135,276,001
国庫補助金等特別積立金	-	1,107,001,258	77,063,176	14,733,374	63,788,752	135,276,001
【その他の積立金】	199,000,000	311,483,799	74,000,000	106,000,000	17,500,000	45,600,000
建設積立金	125,000,000	-	-	-	-	-
償還積立金	5,000,000	-	-	-	-	-
人件費積立金	8,000,000	94,304,299	21,000,000	4,000,000	-	3,000,000
修繕積立金	-	84,120,000	51,000,000	92,000,000	9,500,000	28,000,000
備品購入積立金	-	38,710,000	2,000,000	10,000,000	8,000,000	14,600,000
保育所施設・設備整備積立金	-	94,349,500	-	-	-	-
その他の積立金	61,000,000	-	-	-	-	-
【次期繰越活動増減差額】	79,946,355	303,601,560	169,352,640	117,998,511	24,507,367	110,375,973
(うち当期活動増減差額)	8,241,988	-8,313,505	-17,386,881	-1,001,808	340,273	996,997
〔純資産の部合計〕	294,254,914	1,799,391,385	320,415,816	238,731,885	105,796,119	291,251,974
〔負債及び純資産の部合計〕	299,524,796	2,016,105,948	353,204,252	276,073,028	115,608,554	318,414,668

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表
平成28年 3月31日現在

第3号の3様式

(単位:円)

勘定科目	上野点字図書館拠点区分	かしの木ひろば拠点区分	合計	内部取引消去	社会福祉事業合計
【流動資産】	761,328	18,829,947	465,388,142	23,204,630	442,183,512
現金預金	25,582	1,364,614	238,766,707	-	238,766,707
事業未収金	708,900	17,387,477	178,050,555	23,204,630	154,845,925
未収補助金	8,240	24,720	47,431,800	-	47,431,800
前払金	15,888	53,136	936,182	-	936,182
立替金	-	-	180	-	180
仮払金	2,718	-	202,718	-	202,718
【固定資産】	10,866,643	149,244,175	3,093,245,197	-	3,093,245,197
(基本財産)	1	106,840,220	2,023,021,263	-	2,023,021,263
土地	-	18,700,000	199,298,120	-	199,298,120
建物	1	88,140,220	1,823,723,143	-	1,823,723,143
(その他の固定資産)	10,866,642	42,403,955	1,070,223,934	-	1,070,223,934
建物	-	-	13,214	-	13,214
構築物	-	1	13,143,500	-	13,143,500
機械及び装置	-	1,121,521	13,600,653	-	13,600,653
車輛運搬具	1	5,245,571	9,038,306	-	9,038,306
器具及び備品	6,659,220	1,113,946	93,845,771	-	93,845,771
権利金	-	-	898,400	-	898,400
有形リース資産	-	-	2,408,373	-	2,408,373
ソフトウェア	37,800	106,156	4,732,684	-	4,732,684
投資有価証券	-	-	10,500	-	10,500
退職給付引当資産	1,772,424	6,796,800	148,441,577	-	148,441,577
建設積立資産	-	-	125,000,000	-	125,000,000
差入保証金	-	19,960	109,960	-	109,960
償還積立資産	-	-	5,000,000	-	5,000,000
人件費積立資産	639,124	3,000,000	133,943,423	-	133,943,423
修繕積立資産	612,384	15,000,000	280,232,384	-	280,232,384
備品等購入積立資産	1,145,689	10,000,000	84,455,689	-	84,455,689
保育所施設・設備整備積立資産	-	-	94,349,500	-	94,349,500
その他の積立資産	-	-	61,000,000	-	61,000,000
〔資産の部合計〕	11,627,971	168,074,122	3,558,633,339	23,204,630	3,535,428,709
【流動負債】	2,427,883	7,243,548	197,025,150	23,204,630	173,820,520
1年以内返済設備資金借入金	-	-	-	-	-
1年内返済予定リース債務	-	-	545,292	-	545,292
事業未払金	719,323	2,913,827	92,818,205	23,204,630	69,613,575
預り金	-	1,224	813,913	-	813,913
職員預り金	-	-	4,508,304	-	4,508,304
前受金	-	12,600	12,600	-	12,600
仮受金	-	-	360,477	-	360,477
賞与引当金	1,708,560	4,315,897	97,966,359	-	97,966,359
【固定負債】	1,772,424	6,796,800	150,304,658	-	150,304,658
設備資金借入金	-	-	-	-	-
リース債務	-	-	1,863,081	-	1,863,081
退職給付引当金	1,772,424	6,796,800	148,441,577	-	148,441,577
【負債の部合計】	4,200,307	14,040,348	347,329,808	23,204,630	324,125,178
【基本金】	-	18,700,000	111,313,327	-	111,313,327
基本金	-	18,700,000	111,313,327	-	111,313,327
【国庫補助金等特別積立金】	154,630	69,426,115	1,467,443,306	-	1,467,443,306
国庫補助金等特別積立金	154,630	69,426,115	1,467,443,306	-	1,467,443,306
【その他の積立金】	2,397,197	28,000,000	783,980,996	-	783,980,996
建設積立金	-	-	125,000,000	-	125,000,000
償還積立金	-	-	5,000,000	-	5,000,000
人件費積立金	639,124	3,000,000	133,943,423	-	133,943,423
修繕積立金	612,384	15,000,000	280,232,384	-	280,232,384
備品購入積立金	1,145,689	10,000,000	84,455,689	-	84,455,689
保育所施設・設備整備積立金	-	-	94,349,500	-	94,349,500
その他の積立金	-	-	61,000,000	-	61,000,000
【次期繰越活動増減差額】	4,875,837	37,907,659	848,565,902	-	848,565,902
(うち当期活動増減差額)	-3,470,069	14,761	-20,578,244	-	-20,578,244
〔純資産の部合計〕	7,427,664	154,033,774	3,211,303,531	-	3,211,303,531
【負債及び純資産の部合計】	11,627,971	168,074,122	3,558,633,339	23,204,630	3,535,428,709

公益事業区分 貸借対照表内訳表
平成28年 3月31日現在

第3号の3様式

(単位:円)

勘定科目	居宅介護支援センターなしのき 拠点区分	伊賀市盲人ホーム 拠点区分	梨ノ木診療所 拠点区分	合計	内部取引消去	公益事業合計
【流動資産】	5,129,425	2,694,009	7,460,031	15,283,465	-	15,283,465
現金預金	3,091,212	2,616,929	4,444,037	10,152,178	-	10,152,178
事業未収金	2,020,230	72,960	2,952,871	5,046,061	-	5,046,061
未収補助金	-	4,120	-	4,120	-	4,120
前払金	17,983	-	33,123	51,106	-	51,106
仮払金	-	-	30,000	30,000	-	30,000
【固定資産】	3,961,663	447,394	78,358,835	82,767,892	-	82,767,892
(基本財産)	-	-	61,043,334	61,043,334	-	61,043,334
土地	-	-	8,119,000	8,119,000	-	8,119,000
建物	-	-	52,924,334	52,924,334	-	52,924,334
(その他の固定資産)	3,961,663	447,394	17,315,501	21,724,558	-	21,724,558
建物	-	-	-	-	-	-
構築物	-	-	16,563,149	16,563,149	-	16,563,149
機械及び装置	-	-	2	2	-	2
車輛運搬具	5	-	-	5	-	5
器具及び備品	165,593	382,356	304,549	852,498	-	852,498
権利金	-	-	-	-	-	-
有形リース資産	802,791	-	-	802,791	-	802,791
ソフトウェア	18,900	7,088	61,425	87,413	-	87,413
投資有価証券	-	-	-	-	-	-
退職給付引当資産	2,974,374	-	386,376	3,360,750	-	3,360,750
建設積立資産	-	-	-	-	-	-
差入保証金	-	-	-	-	-	-
償還積立資産	-	-	-	-	-	-
人件費積立資産	-	-	-	-	-	-
修繕積立資産	-	57,950	-	57,950	-	57,950
備品等購入積立資産	-	-	-	-	-	-
保育所施設・設備整備積立資産	-	-	-	-	-	-
その他の積立資産	-	-	-	-	-	-
〔資産の部合計〕	9,091,088	3,141,403	85,818,866	98,051,357	-	98,051,357
【流動負債】	1,530,050	787,923	6,019,171	8,337,144	-	8,337,144
1年以内返済設備資金借入金	-	-	3,504,000	3,504,000	-	3,504,000
1年内返済予定リース債務	181,764	-	-	181,764	-	181,764
事業未払金	60,016	509,661	2,037,672	2,607,349	-	2,607,349
預り金	-	-	-	-	-	-
職員預り金	-	-	-	-	-	-
仮受金	-	-	-	-	-	-
賞与引当金	1,288,270	278,262	477,499	2,044,031	-	2,044,031
【固定負債】	3,595,401	-	2,974,376	6,569,777	-	6,569,777
設備資金借入金	-	-	2,588,000	2,588,000	-	2,588,000
リース債務	621,027	-	-	621,027	-	621,027
退職給付引当金	2,974,374	-	386,376	3,360,750	-	3,360,750
〔負債の部合計〕	5,125,451	787,923	8,993,547	14,906,921	-	14,906,921
【基本金】	-	-	-	-	-	-
基本金	-	-	-	-	-	-
【国庫補助金等特別積立金】	-	-	-	-	-	-
国庫補助金等特別積立金	-	-	-	-	-	-
【その他の積立金】	-	57,950	-	57,950	-	57,950
建設積立金	-	-	-	-	-	-
償還積立金	-	-	-	-	-	-
人件費積立金	-	-	-	-	-	-
修繕積立金	-	57,950	-	57,950	-	57,950
備品購入積立金	-	-	-	-	-	-
保育所施設・設備整備積立金	-	-	-	-	-	-
その他の積立金	-	-	-	-	-	-
【次期繰越活動増減差額】	3,965,637	2,295,530	76,825,319	83,086,486	-	83,086,486
(うち当期活動増減差額)	-32,449	-218,335	199,084	-51,700	-	-51,700
〔純資産の部合計〕	3,965,637	2,353,480	76,825,319	83,144,436	-	83,144,436
〔負債及び純資産の部合計〕	9,091,088	3,141,403	85,818,866	98,051,357	-	98,051,357

法人本部拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	55,687,776	57,186,813	-1,499,037	流動負債	5,269,882	7,312,807	-2,042,925
現金預金	36,037,964	52,592,058	-16,554,094	事業未払金	236,847	2,644,965	-2,408,118
事業未収金	19,649,632	4,354,036	15,295,596	預り金	60,323	122,866	-62,543
立替金	180	-	180	職員預り金	4,508,304	4,318,707	189,597
仮払金	-	240,719	-240,719	賞与引当金	464,408	226,269	238,139
固定資産	243,837,020	236,138,920	7,698,100				
基本財産	42,752,890	43,748,853	-995,963				
建物	20,462,669	21,459,632	-996,963				
土地	22,290,221	22,289,221	1,000				
				負債の部合計	5,269,882	7,312,807	-2,042,925
その他の固定資産	201,084,130	192,390,067	8,694,063	純 資 産 の 部			
構築物	1,065,750	1,152,750	-87,000	基本金	15,308,559	15,308,559	-
車輛運搬具	1	1	-	基本金	15,308,559	15,308,559	-
器具及び備品	109,479	328,416	-218,937				
権利金	898,400	898,400	-				
投資有価証券	10,500	10,500	-				
建設積立資産	125,000,000	116,000,000	9,000,000	その他の積立金	199,000,000	190,000,000	9,000,000
償還積立資産	5,000,000	5,000,000	-	建設積立金	125,000,000	116,000,000	9,000,000
人件費積立資産	8,000,000	8,000,000	-	償還積立金	5,000,000	5,000,000	-
その他の積立資産	61,000,000	61,000,000	-	人件費積立金	8,000,000	8,000,000	-
				その他の積立金	61,000,000	61,000,000	-
				次期繰越活動増減差額	79,946,355	80,704,367	-758,012
				(うち当期活動増減差額)	8,241,988	4,979,072	3,262,916
				純資産の部合計	294,254,914	286,012,926	8,241,988
資産の部合計	299,524,796	293,325,733	6,199,063	負債及び純資産の部合計	299,524,796	293,325,733	6,199,063

財務諸表に対する注記（法人本部拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額(1円)まで5年で償却）

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 法人本部拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
ア 法人本部
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	21,459,632	-	996,963	20,462,669
土地	22,289,221	1,000	-	22,290,221
合計	43,748,853	1,000	996,963	42,752,890

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	50,795,355	30,332,686	20,462,669
構築物	1,740,000	674,250	1,065,750
車輛運搬具	2,878,720	2,878,719	1
器具及び備品	4,253,404	4,143,925	109,479
合計	59,667,479	38,029,580	21,637,899

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

保育園拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	235,633,842	257,976,973	-22,343,131	流動負債	117,997,335	137,578,951	-19,581,616
現金預金	132,135,900	83,085,034	49,050,866	事業未払金	56,845,691	80,342,297	-23,496,606
事業未収金	55,834,787	23,803,952	32,030,835	預り金	737,966	-	737,966
未収補助金	47,314,580	150,288,536	-102,973,956	賞与引当金	60,413,678	57,236,654	3,177,024
前払金	148,575	799,451	-650,876				
仮払金	200,000	-	200,000				
固定資産	1,780,472,106	1,848,197,853	-67,725,747	固定負債	98,717,228	98,568,698	148,530
基本財産	1,312,543,956	1,377,975,965	-65,432,009	退職給付引当金	98,717,228	98,568,698	148,530
建物	1,205,424,688	1,275,866,697	-70,442,009				
土地	107,119,268	102,109,268	5,010,000				
				負債の部合計	216,714,563	236,147,649	-19,433,086
その他の固定資産	467,928,150	470,221,888	-2,293,738	純 資 産 の 部			
建物	13,214	16,517	-3,303	基本金	77,304,768	77,304,768	-
構築物	7,098,159	5,091,356	2,006,803	基本金	77,304,768	77,304,768	-
機械及び装置	2,015,036	2,152,902	-137,866				
車輛運搬具	4	57,480	-57,476	国庫補助金等特別積立金	1,107,001,258	1,169,323,545	-62,322,287
器具及び備品	46,403,359	54,674,088	-8,270,729	その他の積立金	311,483,799	304,483,799	7,000,000
ソフトウェア	2,197,351	5,127,048	-2,929,697	人件費積立金	94,304,299	94,304,299	-
退職給付引当資産	98,717,228	98,568,698	148,530	修繕積立金	84,120,000	84,120,000	-
差入保証金	-	50,000	-50,000	備品等購入積立金	38,710,000	38,710,000	-
人件費積立資産	94,304,299	94,304,299	-	保育所施設・設備整備積立金	94,349,500	87,349,500	7,000,000
修繕積立資産	84,120,000	84,120,000	-				
備品等購入積立資産	38,710,000	38,710,000	-				
保育所施設・設備整備積立資産	94,349,500	87,349,500	7,000,000				
				次期繰越活動増減差額	303,601,560	318,915,065	-15,313,505
				(うち当期活動増減差額)	-8,313,505	16,693,095	-25,006,600
				純資産の部合計	1,799,391,385	1,870,027,177	-70,635,792
資産の部合計	2,016,105,948	2,106,174,826	-90,068,878	負債及び純資産の部合計	2,016,105,948	2,106,174,826	-90,068,878

財務諸表に対する注記（保育園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 保育園拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)

- ア 曙保育園
- イ 児童クラブキッズうえの
- ウ 児童クラブふたば
- エ 睦保育園
- オ 三田保育園
- カ 中瀬城東保育園
- キ 友生保育園
- ク 花之木保育園
- ケ 予野保育園
- コ 長田保育園
- サ 古山保育園
- シ みどり保育園
- ス 心身障害児療育保育施設かしのみ園
- セ 日中一時支援事業所ヴェルデ
- ソ ひかり保育園
- タ みどり第二保育園
- チ 児童クラブフレンズうえの
- ツ 児童クラブ第2フレンズうえの
- テ 府中保育園
- ト ゆめが丘保育所
- ナ 児童クラブ風の丘
- ニ 児童クラブ第2風の丘

- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,275,866,697	-	70,442,009	1,205,424,688
土地	102,109,268	5,010,000	-	107,119,268
合計	1,377,975,965	5,010,000	70,442,009	1,312,543,956

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩

国庫補助金等特別積立金62,322,287円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	2,098,288,055	892,863,367	1,205,424,688
建物(その他の固定資産)	330,330	317,116	13,214
構築物	18,921,962	11,823,803	7,098,159
機械及び装置	2,336,723	321,687	2,015,036
車輛運搬具	4,399,518	4,399,514	4
器具及び備品	243,771,654	197,368,295	46,403,359
ソフトウェア	14,648,550	12,451,199	2,197,351
合計	2,382,696,792	1,119,544,981	1,263,151,811

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

梨ノ木園拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	39,379,974	44,269,395	-4,889,421	流動負債	19,052,097	21,968,712	-2,916,615
現金預金	30,951,878	34,772,208	-3,820,330	1年内返済予定リース債務	121,176	-	121,176
事業未収金	8,115,173	9,096,024	-980,851	事業未払金	9,107,275	12,962,407	-3,855,132
未収補助金	19,630	23,193	-3,563	預り金	14,400	18,000	-3,600
前払金	293,293	377,970	-84,677	仮受金	360,477	-	360,477
				賞与引当金	9,448,769	8,988,305	460,464
固定資産	313,824,278	336,478,898	-22,654,620	固定負債	13,736,339	14,866,685	-1,130,346
基本財産	192,851,467	204,795,615	-11,944,148	リース債務	414,018	-	414,018
建物	167,597,586	179,541,734	-11,944,148	退職給付引当金	13,322,321	14,866,685	-1,544,364
土地	25,253,881	25,253,881	-				
				負債の部合計	32,788,436	36,835,397	-4,046,961
その他の固定資産	120,972,811	131,683,283	-10,710,472	純 資 産 の 部			
構築物	6	11,005	-10,999				
機械及び装置	7,893,134	6,729,288	1,163,846				
車輛運搬具	2,186,498	2,901,609	-715,111	国庫補助金等特別積立金	77,063,176	83,173,375	-6,110,199
器具及び備品	22,735,350	16,533,978	6,201,372	その他の積立金	74,000,000	90,000,000	-16,000,000
有形リース資産	535,194	-	535,194	人件費積立金	21,000,000	21,000,000	-
ソフトウェア	255,308	595,718	-340,410	修繕積立金	51,000,000	57,000,000	-6,000,000
退職給付引当資産	13,322,321	14,866,685	-1,544,364	備品等購入積立金	2,000,000	12,000,000	-10,000,000
差入保証金	45,000	45,000	-				
人件費積立資産	21,000,000	21,000,000	-				
修繕積立資産	51,000,000	57,000,000	-6,000,000				
備品等購入積立資産	2,000,000	12,000,000	-10,000,000				
				次期繰越活動増減差額	169,352,640	170,739,521	-1,386,881
				(うち当期活動増減差額)	-17,386,881	-13,857,386	-3,529,495
				純資産の部合計	320,415,816	343,912,896	-23,497,080
資産の部合計	353,204,252	380,748,293	-27,544,041	負債及び純資産の部合計	353,204,252	380,748,293	-27,544,041

財務諸表に対する注記（梨ノ木園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法とする。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 梨ノ木園拠点財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）
 - ア 盲養護老人ホーム梨ノ木園
 - イ 訪問介護事業所なしのき
- (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙4）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	179,541,734	-	11,944,148	167,597,586
土地	25,253,881	-	-	25,253,881
合計	204,795,615	-	11,944,148	192,851,467

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金6,110,199円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	546,559,191	378,961,605	167,597,586
構築物	4,598,000	4,597,994	6
機械及び装置	13,880,362	5,987,228	7,893,134
車輛運搬具	11,237,577	9,051,079	2,186,498
器具及び備品	67,414,549	44,679,199	22,735,350
有形リース資産	605,880	70,686	535,194
ソフトウェア	5,231,200	4,975,892	255,308
合計	649,526,759	448,323,683	201,203,076

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. リースにより使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引資産の内容: 高齢者介護支援システムに係る事務機器並びに組込みソフトウェア

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

第二梨ノ木園拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	73,059,385	67,383,523	5,675,862	流動負債	22,590,438	20,224,819	2,365,619
現金預金	29,241,660	10,907,630	18,334,030	1年内返済予定リース債務	363,528	-	363,528
事業未収金	43,524,152	56,184,586	-12,660,434	事業未払金	9,683,696	8,362,799	1,320,897
未収補助金	32,960	16,566	16,394	賞与引当金	12,543,214	11,862,020	681,194
前払金	260,613	274,741	-14,128				
固定資産	203,013,643	208,525,099	-5,511,456	固定負債	14,750,705	12,692,597	2,058,108
基本財産	65,247,349	72,664,602	-7,417,253	リース債務	1,242,054	-	1,242,054
建物	52,946,599	60,363,852	-7,417,253	退職給付引当金	13,508,651	12,692,597	816,054
土地	12,300,750	12,300,750	-				
				負債の部合計	37,341,143	32,917,416	4,423,727
その他の固定資産	137,766,294	135,860,497	1,905,797	純 資 産 の 部			
構築物	400,271	713,521	-313,250				
機械及び装置	1,999,638	4	1,999,634				
車輛運搬具	414,029	871,674	-457,645				
器具及び備品	12,688,890	17,837,778	-5,148,888	国庫補助金等特別積立金	14,733,374	17,990,887	-3,257,513
有形リース資産	1,605,582	-	1,605,582	その他の積立金	106,000,000	103,000,000	3,000,000
ソフトウェア	1,149,233	744,923	404,310	人件費積立金	4,000,000	4,000,000	-
退職給付引当資産	13,508,651	12,692,597	816,054	修繕積立金	92,000,000	89,000,000	3,000,000
人件費積立資産	4,000,000	4,000,000	-	備品等購入積立金	10,000,000	10,000,000	-
修繕積立資産	92,000,000	89,000,000	3,000,000				
備品等購入積立資産	10,000,000	10,000,000	-				
				次期繰越活動増減差額	117,998,511	122,000,319	-4,001,808
				(うち当期活動増減差額)	-1,001,808	545,818	-1,547,626
				純資産の部合計	238,731,885	242,991,206	-4,259,321
資産の部合計	276,073,028	275,908,622	164,406	負債及び純資産の部合計	276,073,028	275,908,622	164,406

財務諸表に対する注記（第二梨ノ木園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法とする。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 第二梨ノ木園拠点財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）
 - ア 特別養護老人ホーム第二梨ノ木園
 - イ 老人ショートステイサービス
- (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙4）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	60,363,852	-	7,417,253	52,946,599
土地	12,300,750	-	-	12,300,750
合計	72,664,602	-	7,417,253	65,247,349

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金 3,257,513円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	304,700,410	251,753,811	52,946,599
構築物	8,480,561	8,080,290	400,271
機械及び装置	6,332,462	4,332,824	1,999,638
車輛運搬具	3,568,110	3,154,081	414,029
器具及び備品	93,681,106	80,992,216	12,688,890
有形リース資産	1,817,640	212,058	1,605,582
ソフトウェア	3,540,450	2,391,217	1,149,233
合計	422,120,739	350,916,497	71,204,242

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. リースにより使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引資産の内容: 高齢者介護支援システムに係る事務機器並びに組込みソフトウェア

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

デイサービスセンターなしのき拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	17,673,917	17,475,870	198,047	流動負債	4,574,268	4,364,271	209,997
現金預金	7,055,214	7,725,376	-670,162	1年内返済予定リース債務	60,588	-	60,588
事業未収金	10,507,781	9,583,615	924,166	事業未払金	2,090,012	2,466,755	-376,743
未収補助金	8,240	-	8,240	賞与引当金	2,423,668	1,897,516	526,152
前払金	102,682	166,879	-64,197				
固定資産	97,934,637	99,675,424	-1,740,787	固定負債	5,238,167	4,425,554	812,613
基本財産	72,947,124	76,472,923	-3,525,799	リース債務	207,009	-	207,009
建物	72,947,124	76,472,923	-3,525,799	退職給付引当金	5,031,158	4,425,554	605,604
				負債の部合計	9,812,435	8,789,825	1,022,610
その他の固定資産	24,987,513	23,202,501	1,785,012	純 資 産 の 部			
車輜運搬具	822,351	1,484,690	-662,339				
器具及び備品	1,302,619	1,643,419	-340,800				
有形リース資産	267,597	-	267,597				
ソフトウェア	63,788	148,838	-85,050	国庫補助金等特別積立金	63,788,752	66,694,375	-2,905,623
退職給付引当資産	5,031,158	4,425,554	605,604	その他の積立金	17,500,000	15,500,000	2,000,000
修繕積立資産	9,500,000	8,500,000	1,000,000	修繕積立金	9,500,000	8,500,000	1,000,000
備品等購入積立資産	8,000,000	7,000,000	1,000,000	備品等購入積立金	8,000,000	7,000,000	1,000,000
				次期繰越活動増減差額	24,507,367	26,167,094	-1,659,727
				(うち当期活動増減差額)	340,273	2,874,822	-2,534,549
				純資産の部合計	105,796,119	108,361,469	-2,565,350
資産の部合計	115,608,554	117,151,294	-1,542,740	負債及び純資産の部合計	115,608,554	117,151,294	-1,542,740

財務諸表に対する注記（デイサービスセンターなしのき拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額(1円)まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法とする。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金
掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) デイサービスセンターなしのき拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
ア 老人デイサービスセンターなしのき
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	76,472,923	-	3,525,799	72,947,124
合計	76,472,923	-	3,525,799	72,947,124

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金2,905,623円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	174,731,405	101,784,281	72,947,124
車輛運搬具	10,008,580	9,186,229	822,351
器具及び備品	20,135,816	18,833,197	1,302,619
有形リース資産	302,940	35,343	267,597
ソフトウェア	425,250	361,462	63,788
合計	205,603,991	130,200,512	75,403,479

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. リースにより使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引資産の内容: 高齢者介護支援システムに係る事務機器並びに組込みソフトウェア

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

梨丘園拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	24,361,973	23,191,808	1,170,165	流動負債	17,869,699	16,884,226	985,473
現金預金	1,953,895	84,291	1,869,604	事業未払金	11,221,534	11,244,446	-22,912
事業未収金	22,322,653	22,514,209	-191,556	仮受金	-	7,938	-7,938
未収補助金	23,430	521,657	-498,227	賞与引当金	6,648,165	5,631,842	1,016,323
前払金	61,995	71,651	-9,656				
固定資産	294,052,695	298,108,952	-4,056,257	固定負債	9,292,995	8,749,096	543,899
基本財産	229,838,256	238,200,422	-8,362,166	退職給付引当金	9,292,995	8,749,096	543,899
建物	216,204,256	224,566,422	-8,362,166				
土地	13,634,000	13,634,000	-	負債の部合計	27,162,694	25,633,322	1,529,372
その他の固定資産	64,214,439	59,908,530	4,305,909	純 資 産 の 部			
構築物	4,579,313	5,309,063	-729,750				
機械及び装置	571,324	-	571,324				
車輛運搬具	369,851	838,903	-469,052	国庫補助金等特別積立金	135,276,001	140,688,462	-5,412,461
器具及び備品	2,832,908	3,042,170	-209,262	その他の積立金	45,600,000	40,600,000	5,000,000
ソフトウェア	923,048	1,324,298	-401,250	人件費積立金	3,000,000	3,000,000	-
退職給付引当資産	9,292,995	8,749,096	543,899	修繕積立金	28,000,000	28,000,000	-
差入保証金	45,000	45,000	-	備品等購入積立金	14,600,000	9,600,000	5,000,000
人件費積立資産	3,000,000	3,000,000	-				
修繕積立資産	28,000,000	28,000,000	-	次期繰越活動増減差額	110,375,973	114,378,976	-4,003,003
備品等購入積立資産	14,600,000	9,600,000	5,000,000	(うち当期活動増減差額)	996,997	4,510,775	-3,513,778
				純資産の部合計	291,251,974	295,667,438	-4,415,464
資産の部合計	318,414,668	321,300,760	-2,886,092	負債及び純資産の部合計	318,414,668	321,300,760	-2,886,092

財務諸表に対する注記（梨丘園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額1円）まで5年で償却
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金
掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 梨丘園拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
 - ア 身体障害者支援施設梨丘園
 - イ 特定相談支援事業所梨丘
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	224,566,422	-	8,362,166	216,204,256
土地	13,634,000	-	-	13,634,000
合計	238,200,422	-	8,362,166	229,838,256

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金 5,412,461円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	365,794,800	149,590,544	216,204,256
構築物	7,297,500	2,718,187	4,579,313
機械及び装置	584,375	13,051	571,324
車輛運搬具	2,657,555	2,287,704	369,851
器具及び備品	39,995,787	37,162,879	2,832,908
ソフトウェア	2,930,250	2,007,202	923,048
合計	419,260,267	193,779,567	225,480,700

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

上野点字図書館拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	761,328	3,403,015	-2,641,687	流動負債	2,427,883	3,675,874	-1,247,991
現金預金	25,582	2,592,978	-2,567,396	事業未払金	719,323	3,403,015	-2,683,692
事業未収金	708,900	791,359	-82,459	賞与引当金	1,708,560	272,859	1,435,701
未収補助金	8,240	-	8,240				
前払金	15,888	18,678	-2,790				
仮払金	2,718	-	2,718				
固定資産	10,866,643	14,407,918	-3,541,275	固定負債	1,772,424	3,197,846	-1,425,422
基本財産	1	1	-	退職給付引当金	1,772,424	3,197,846	-1,425,422
建物	1	1	-				
				負債の部合計	4,200,307	6,873,720	-2,673,413
その他の固定資産	10,866,642	14,407,917	-3,541,275	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	1	3	-2				
器具及び備品	6,659,220	7,724,671	-1,065,451				
ソフトウェア	37,800	88,200	-50,400				
退職給付引当資産	1,772,424	3,197,846	-1,425,422	国庫補助金等特別積立金	154,630	194,110	-39,480
人件費積立資産	639,124	1,639,124	-1,000,000	その他の積立金	2,397,197	3,397,197	-1,000,000
修繕積立資産	612,384	612,384	-	人件費積立金	639,124	1,639,124	-1,000,000
備品等購入積立資産	1,145,689	1,145,689	-	修繕積立金	612,384	612,384	-
				備品等購入積立金	1,145,689	1,145,689	-
				次期繰越活動増減差額	4,875,837	7,345,906	-2,470,069
				(うち当期活動増減差額)	-3,470,069	966,244	-4,436,313
				純資産の部合計	7,427,664	10,937,213	-3,509,549
資産の部合計	11,627,971	17,810,933	-6,182,962	負債及び純資産の部合計	11,627,971	17,810,933	-6,182,962

財務諸表に対する注記（上野点字図書館拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 上野点字図書館拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
 - ア 上野点字図書館
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1	-	-	1
合計	1	-	-	1

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩

国庫補助金等特別積立金 39,480円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	8,160,000	8,159,999	1
車輛運搬具	1,373,044	1,373,043	1
器具及び備品	20,813,496	14,154,276	6,659,220
ソフトウェア	252,000	214,200	37,800
合計	30,598,540	23,901,518	6,697,022

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

かしの木ひろば拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	18,829,947	18,605,550	224,397	流動負債	7,243,548	6,575,768	667,780
現金預金	1,364,614	2,316,433	-951,819	事業未払金	2,913,827	3,005,385	-91,558
事業未収金	17,387,477	16,125,362	1,262,115	預り金	1,224	-	1,224
未収補助金	24,720	-	24,720	前受金	12,600	-	12,600
前払金	53,136	163,755	-110,619	賞与引当金	4,315,897	3,570,383	745,514
固定資産	149,244,175	149,660,525	-416,350	固定負債	6,796,800	6,194,292	602,508
基本財産	106,840,220	110,816,013	-3,975,793	退職給付引当金	6,796,800	6,194,292	602,508
建物	88,140,220	92,116,013	-3,975,793				
土地	18,700,000	18,700,000	-				
				負債の部合計	14,040,348	12,770,060	1,270,288
その他の固定資産	42,403,955	38,844,512	3,559,443	純 資 産 の 部			
構築物	1	1	-	基本金	18,700,000	18,700,000	-
機械及び装置	1,121,521	1,285,436	-163,915	基本金	18,700,000	18,700,000	-
車輛運搬具	5,245,571	1,888,021	3,357,550				
器具及び備品	1,113,946	1,729,066	-615,120				
ソフトウェア	106,156	247,696	-141,540	国庫補助金等特別積立金	69,426,115	70,903,117	-1,477,002
退職給付引当資産	6,796,800	6,194,292	602,508	その他の積立金	28,000,000	27,500,000	500,000
差入保証金	19,960	-	19,960	人件費積立金	3,000,000	3,000,000	-
人件費積立資産	3,000,000	3,000,000	-	修繕積立金	15,000,000	15,000,000	-
修繕積立資産	15,000,000	15,000,000	-	備品等購入積立金	10,000,000	9,500,000	500,000
備品等購入積立資産	10,000,000	9,500,000	500,000				
				次期繰越活動増減差額	37,907,659	38,392,898	-485,239
				(うち当期活動増減差額)	14,761	1,784,421	-1,769,660
				純資産の部合計	154,033,774	155,496,015	-1,462,241
資産の部合計	168,074,122	168,266,075	-191,953	負債及び純資産の部合計	168,074,122	168,266,075	-191,953

財務諸表に対する注記（かしの木ひろば拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) かしの木ひろば拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
 - ア 障害者福祉サービス事業ひろば生活介護
 - イ 障害者福祉サービス事業ひろば就労支援
 - ウ 障害者福祉サービス事業ひろばホームヘルプ
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	92,116,013	-	3,975,793	88,140,220
土地	18,700,000	-	-	18,700,000
合計	110,816,013	-	3,975,793	106,840,220

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩

国庫補助金等特別積立金 4,227,002円を取り崩した。

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	194,906,157	106,765,937	88,140,220
構築物	3,576,000	3,575,999	1
機械及び装置	2,446,500	1,324,979	1,121,521
車輛運搬具	12,788,750	7,543,179	5,245,571
器具及び備品	14,789,936	13,675,990	1,113,946
ソフトウェア	707,700	601,544	106,156
合計	229,215,043	133,487,628	95,727,415

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

居宅介護支援センターなしのき拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	5,129,425	5,064,224	65,201	流動負債	1,530,050	1,336,793	193,257
現金預金	3,091,212	2,481,712	609,500	1年内返済予定リース債務	181,764	-	181,764
事業未収金	2,020,230	2,575,294	-555,064	事業未払金	60,016	106,038	-46,022
前払金	17,983	7,218	10,765	賞与引当金	1,288,270	1,230,755	57,515
固定資産	3,961,663	3,073,069	888,594	固定負債	3,595,401	2,802,414	792,987
基本財産	-	-	-	リース債務	621,027	-	621,027
				退職給付引当金	2,974,374	2,802,414	171,960
				負債の部合計	5,125,451	4,139,207	986,244
その他の固定資産	3,961,663	3,073,069	888,594	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	5	7,728	-7,723				
器具及び備品	165,593	218,827	-53,234				
有形リース資産	802,791	-	802,791				
ソフトウェア	18,900	44,100	-25,200				
退職給付引当資産	2,974,374	2,802,414	171,960				
				次期繰越活動増減差額	3,965,637	3,998,086	-32,449
				(うち当期活動増減差額)	-32,449	-159,653	127,204
				純資産の部合計	3,965,637	3,998,086	-32,449
資産の部合計	9,091,088	8,137,293	953,795	負債及び純資産の部合計	9,091,088	8,137,293	953,795

財務諸表に対する注記（居宅介護支援センターなしのき拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法とする。

(2) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金
掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・ 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 居宅介護支援センターなしのき拠点財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）
ア 居宅介護支援センターなしのき
- (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙4）は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	1,600,480	1,600,475	5
器具及び備品	778,387	612,794	165,593
有形リース資産	908,820	106,029	802,791
ソフトウェア	336,000	317,100	18,900
合計	3,623,687	2,636,398	987,289

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

伊賀市盲人ホーム拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	2,694,009	2,283,968	410,041	流動負債	787,923	316,233	471,690
現金預金	2,616,929	5,843	2,611,086	事業未払金	509,661	118,416	391,245
事業未収金	72,960	2,267,079	-2,194,119	賞与引当金	278,262	197,817	80,445
未収補助金	4,120	-	4,120				
前払金	-	11,046	-11,046				
固定資産	447,394	604,080	-156,686	固定負債	-	-	-
基本財産	-	-	-				
				負債の部合計	787,923	316,233	471,690
その他の固定資産	447,394	604,080	-156,686	純 資 産 の 部			
器具及び備品	382,356	529,592	-147,236	その他の積立金	57,950	57,950	-
ソフトウェア	7,088	16,538	-9,450	修繕積立金	57,950	57,950	-
修繕積立資産	57,950	57,950	-				
				次期繰越活動増減差額	2,295,530	2,513,865	-218,335
				(うち当期活動増減差額)	-218,335	-130,117	-88,218
				純資産の部合計	2,353,480	2,571,815	-218,335
資産の部合計	3,141,403	2,888,048	253,355	負債及び純資産の部合計	3,141,403	2,888,048	253,355

財務諸表に対する注記（伊賀市盲人ホーム拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額（1円）まで5年で償却）
- ・ ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。

・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

(1) 伊賀市盲人ホーム拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)

ア 伊賀市盲人ホーム

(3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	1,958,337	1,575,981	382,356
ソフトウェア	47,250	40,162	7,088
合計	2,005,587	1,616,143	389,444

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

梨ノ木診療所拠点区分貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	7,460,031	6,147,901	1,312,130	流動負債	6,019,171	4,749,874	1,269,297
現金預金	4,444,037	807,009	3,637,028	1年内返済設備資金借入金	3,504,000	3,504,000	-
事業未収金	2,952,871	5,278,140	-2,325,269	事業未払金	2,037,672	789,781	1,247,891
前払金	33,123	32,752	371	賞与引当金	477,499	456,093	21,406
仮払金	30,000	30,000	-				
固定資産	78,358,835	81,625,800	-3,266,965	固定負債	2,974,376	6,397,592	-3,423,216
基本財産	61,043,334	63,335,420	-2,292,086	設備資金借入金	2,588,000	6,092,000	-3,504,000
建物	52,924,334	55,216,420	-2,292,086	退職給付引当金	386,376	305,592	80,784
土地	8,119,000	8,119,000	-				
				負債の部合計	8,993,547	11,147,466	-2,153,919
その他の固定資産	17,315,501	18,290,380	-974,879	純 資 産 の 部			
構築物	16,563,149	17,327,775	-764,626				
機械及び装置	2	2	-				
器具及び備品	304,549	513,686	-209,137				
ソフトウェア	61,425	143,325	-81,900				
退職給付引当資産	386,376	305,592	80,784				
				次期繰越活動増減差額	76,825,319	76,626,235	199,084
				(うち当期活動増減差額)	199,084	-684,261	883,345
				純資産の部合計	76,825,319	76,626,235	199,084
資産の部合計	85,818,866	87,773,701	-1,954,835	負債及び純資産の部合計	85,818,866	87,773,701	-1,954,835

財務諸表に対する注記（梨ノ木診療所拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・定額法による。ただし平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については残存価額は10%（使用し続けている資産は、備忘価額(1円)まで5年で償却）
- ・ソフトウェア等の無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 掛金を資産計上することが要求されている退職共済制度に加入しているため、拠点区分ごとに会計年度末時点における退職給付金として準備すべき金額を合理的に見積もり、退職給付引当金として計上している。
- ・賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当該年度の負担に属すべき金額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度及び、一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度を採用しており、簡便法として、期末退職金要支給額（約定の給付額から被共済職員個人が既に拠出した掛金累計額を差し引いた額）を退職給付引当金として同額の退職給付引当資産を計上する方法によっている。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 梨ノ木診療所拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
ア 梨ノ木診療所
- (3) 拠点区分事業活動明細書(会計基準別紙4)は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	55,216,420	-	2,292,086	52,924,334
土地	8,119,000	-	-	8,119,000
合計	63,335,420	-	2,292,086	61,043,334

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

固定資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	70,688,000	17,763,666	52,924,334
構築物	22,489,000	5,925,851	16,563,149
機械及び装置	14,462,218	14,462,216	2
器具及び備品	19,110,737	18,806,188	304,549
ソフトウェア	409,500	348,075	61,425
合計	127,159,455	57,305,996	69,853,459

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし